



国際ソロプチミスト西宮チャリティー講演会

大阪・関西万博テーマ事業プロデューサー
アンドロイドの第一人者

石黒浩教授

アバターと未来社会

未来との出会いが
人間の生き方を自由にする

プロフィール

1963 (昭和38) 年、滋賀県生れ。ロボット工学者。大阪大学大学院基礎工学研究科システム創成専攻・名誉教授、ATR石黒浩特別研究所客員所長&ATRフェロー。知能ロボットと知覚情報基盤の研究開発を行い、次世代の情報・ロボット基盤の実現をめざす。人間酷似型ロボット研究の第一人者。2007 (平成19) 年、英Synectics社の「世界の100人の生きている天才」で日本人最高位の26位に選ばれる。2011年、大阪文化賞受賞。主な著書に『ロボットとは何か』『ロボットは涙を流すか』『人と芸術とアンドロイド』『“糞袋”の内と外』。哲学者・鷗田清一氏との共著に『生きるってなんやろか?』

2025年 11月27日[木]

開場 12:00 開演 13:00

ホテルヒューイット甲子園

鳴尾の間

* 阪神本線 阪神甲子園駅徒歩約2分
〒663-8166 兵庫県西宮市甲子園高潮町3-30

入場料 ¥3,000

主催：国際ソロプチミスト西宮

お問い合わせ：能登原真知子 TEL 090-3728-8841

* 駐車スペースは限られております。ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。